

『宮崎のゆるキャラについて』

「Tokyo 2020 オリンピック・パラリンピック」は、世界各国から強豪選手が集まり歴史に残るイベントとなりました。オリンピック・パラリンピックのマスコット“ミライトワ”と“ソメイティ”には市松模様や桜が取り入れられ、オリンピックの象徴と共に、日本の文化や魅力を紹介するきっかけとなりました。大きなイベントだけでなく、日本にはそれぞれの地域に“ゆるキャラ”（ゆるいマスコットキャラクターの略）と呼ばれるキャラクターが存在し、様々なイベントに駆け付け、地域の名産物の紹介など行っています。今回は宮崎のゆるキャラたちをいくつか紹介します。

【みやざき犬】

宮崎県のシンボルキャラクター「みやざき犬」は、2011年11月11日に発見された3匹の犬です。宮崎県の旧称“ひむか”にちなんで、ひいくん、むうちゃん、かあくんという名前がつけられています。それぞれが、宮崎の特産物や、ゆかりのかぶりもの（日向夏、フェニックス、地鶏）をかぶっています。



詳しくはみやざき犬の公式サイトへ <<https://ouendan.kanko-miyazaki.jp>>

【ぼんちくん】



都城市PRキャラクターぼんちくん

都城市のPRキャラクター兼PR部長の、諸方ぼんちくんは、流暢な「みやこんじょ弁」を話す小学2年生です。みやこんじょ弁ラジオ体操も特技としています。楽しい内容のフェイスブックは、ひらがなで読みやすく書いてあります。

<<https://www.facebook.com/bonchikun/>>

【ひょう助】

日向市で毎年8月に行われる「日向ひょっとこ夏祭り」から生まれた日向市のキャラクター、ひょう助は、口をとがらせおどけた表情で、赤い着物にマメシボリの手ぬぐいを頭に巻いてコミカルに踊ります。



© (一社)日向市観光協会

【にちなんぢゃ様】



日南市観光イメージキャラクター
にちなんぢゃ様

日南市の観光イメージキャラクター、にちなんぢゃ様は、さくらのちょんまげとぼっこりお腹が特徴的なお殿様です。ジャカラダの花柄のアロハシャツを着て、面白そうなイベントに「なんぢゃなんぢゃ？」とやってくるそうです。

いろんなゆるキャラを探して地域の特徴を知るきっかけづくりをしてみてください。

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：(公財)宮崎県国際交流協会

TEL：0985-32-8457 FAX：0985-32-8512 Email miyainfo@mif.or.jp

毎日の生活に関してご質問、ご心配事などありましたら：みやざき外国人サポートセンター

TEL：0985-41-5901 FAX：0985-41-5902 Email support@mif.or.jp